

9月のイベントカレンダー

日	曜日	行事予定
1	木	18:30 日本語会話教室(夜)
2	金	10:00 日本語会話教室(昼)
3	土	
4	日	休館日 インバウンドガイド研修会 9:30 地球ちょい旅「中秋節」
5	月	休館日
6	火	13:30 日本語サロン 18:30 シャーロックホームズ読書会
7	水	◆ドイツ語
8	木	18:30 日本語会話教室(夜)
9	金	10:00 日本語会話教室(昼)
10	土	15:00 フェスティバル出展者説明会 国際子育てサロンは外国出身の方も地元の方も、誰もが楽しく子育てをするためにサロンです。興味のある方はお気軽にお問合せ下さい。
11	日	10:00 子ども日本語ひろば インバウンドガイド研修会
12	月	休館日
13	火	13:30 日本語サロン
14	水	◆ドイツ語
15	木	18:30 日本語会話教室(夜)
16	金	10:00 日本語会話教室(昼)
17	土	10:00 英会話サークルFIND
18	日	休館日 10:00 会津国際子育てサロン
19	月	休館日
20	火	13:30 日本語サロン 18:30 シャーロックホームズ読書会
21	水	◆ドイツ語
22	木	18:30 日本語会話教室(夜)
23	金	休館日
24	土	13:30 情報紙発送作業
25	日	10:00 子ども日本語ひろば
26	月	休館日
27	火	13:30 日本語サロン
28	水	◆ドイツ語
29	木	18:30 日本語会話教室(夜)
30	金	10:00 日本語会話教室(昼)

◆印は会員による自主サークル活動です。

会津国際子育てサロン「冒険あそび場に行こう」

大町白虎公園にプレーワーカーズ(=子どもが育つ環境づくりの達人たち)がやってきて、子どもが自由に遊べる“冒険あそび場”を作ります。協会の子育てサロンのみんなと一緒に参加して楽しみましょう。

<冒険あそび場の内容>

日 時 9月18日(日)10:00~15:00 出入り自由
場 所 大町白虎公園(市内白虎町87-3)

参 加 費 無料 定 員 なし
主 催 会津子ども劇場
協 力 (一財)プレーワーカーズ



・国際子育てサロンの開催は10:00~12:00とし、その時間に協会スタッフも参加します。
・車は近隣の有料駐車場を利用して下さい。

・小雨決行。天気が心配な場合は協会facebookをご確認ください。

★参加申込み:9月16日(金)までに当協会へ

国際子育てサロンは外国出身の方も地元の方も、誰もが楽しく子育てをするためにサロンです。興味のある方はお気軽にお問合せ下さい。

会津で世界と会話しよう！英会話サークルFIND

英語を話したい人が集まる英会話サークルです。ゲームやクイズ、フリートークの時間を交えながら、楽しく英会話を練習します。英語のレベルは問いません。英語でコミュニケーションしようという気持ちがある方なら大歓迎！多世代、多国籍な仲間と出会える場です。

日 時 9月17日(土)

10:00~11:30

場 所 会津稽古堂研修室1

定 員 20名 ※参加費無料

対 象 どなたでも

申込み 9月16日(金)まで

(先着順)



情報紙発送ボランティア

情報紙の袋づめなどの簡単なお手伝いに参加してみませんか？1時間半くらいで終わります。予約はいりません。参加してみたい方は、どなたでもお気軽にお越しください。

日 時 9月24日(土)13:30~

場 所 当協会



AWIA_PHOTO

<http://facebook.com/awiajp>

イベントの最新情報を届けします！

メール申込み、問合せ用QRコード



会津若松市
国際交流協会
〒965-0871
会津若松市栄町2-14
リオン・ドールガーデン5階
TEL:0242-27-3703
<http://awia.jp>
メール: mail@awia.jp



会員随時募集中！私たちと一緒に活動しませんか？個人年会費2,000円／学生1,000円／団体10,000円

国際交流フェスティバル2022

10月9日

日曜日

開催 10:00~15:00

場所 鶴ヶ城体育館

飲食・交流ブース
出展者説明会

9月10日(土)15:00~16:00

場所:当協会 ※ZOOM対応あり

協賛金のお願い

フェスティバルの協賛金を引き続き受け付けております。

★協賛金額 一口3,000円

※個人の場合は1,000円から

★受付方法 お手数ですが当協会事務所へご持参ください。ご希望の方には振込用紙を送付しますのでご連絡ください。

★ご協賛いただいた個人・団体様のお名前を当日パンフレットに掲載させていただきます。受付締切:9月20日

一緒にWOWしよう！
2022国際交流フェスティバル

フェスティバルに向けてブースの出展受付を行っています。ステージ企画では、サムライアーティスト集団「剣伎衆かむゐ(けんぎしゅうかむゐ)」が出演します。世界各国を訪れ、日本文化・芸術としての「SAMURAI」を発信している集団です。他にも多才な出演者たちによるステージパフォーマンスや出展ブースが盛りだくさんです！詳しい内容はチラシやHP、次号情報紙をお待ちください。

ステージパフォーマンス
「剣伎衆かむゐ」
形式美と芝居と武術を融合したサムライアーティスト集団



広報のお願い

フェスティバルのポスターが完成しました。貼っていただける場所、チラシを置いていただける場所がありましたらお知らせください。



仮装・コスプレ・民族衣装で フェスティバルを楽しもう！

ハロウィンブース

ハロウィンブース

フェスティバルでは、ハロウィンブースやフォトスポットを設置します。ハロウィンの仮装で参加して、素敵な記念写真を撮りませんか？仮装、コスプレ、民族衣装で参加してくれた方には先着順で景品をプレゼント！



来場者参加型コスプレパレード！
仮装やコスプレ、民族衣装で来てくれた参加者みんなで会場内を練り歩いてパレードを行う企画です。集合時間などの詳しい案内は、チラシやHP、10月号の情報紙でご確認ください。

新型コロナの感染状況や当日の天候、その他の事情により、イベントが中止または内容が変更になる場合があります。ご理解ご協力をお願いいたします。



共に学びあう私たちの日本語会話教室

当協会の大事な事業の一つに、在住外国人への日本語支援活動があります。日本語会話教室、日本語サロン、子ども日本語ひろば、オンライン日本語クラスがあり、学習者は個人の生活スタイルや目標に合わせて学び方を選べます。教えてくれるのは当協会の日本語ボランティアです。ボランティアの皆さんはとても勉強熱心で、協会の図書コーナーに資料を探しに来る姿をたびたび見かけます。知識と経験が豊富なベテランのボランティアさんでも、学習者の心をつかむ授業を行うためには、必ず準備を行うそうです。オンラインクラスのためにパソコンのスキルアップに励む方もおられます。このように、当協会の日本語支援活動は、教える側と教えられる側が共に学びあい高めあう場であり、週に一度「元気でしたか?」と声をかけあう温かい交流の場もあります。

春の日本語会話教室(全12回)の最終日には、修了式が行われました。学業や仕事で疲れている中でも最後まで頑張った学習者一人一人に、手作りの修了証書が手渡されました。学習者たちは担当の先生へ向けて口々に、「ありがとうございました!」と感謝の言葉を贈りました。

例年夏の会話教室はないのですが、今年は希望があり、夏クラスも開催しました。9月からは秋の日本語会話教室が始まります。学ぶことは生きること、さあ、気持ちも新たに秋の日本語会話クラスのスタートです!



昼の日本語会話教室(6月24日)



修了証書授与



夜の日本語会話教室(6月30日)



アメリカの大学生×協会 ~夏休み職場体験の巻~

7月に入ったある日、協会に一通のメールが届きました。「初めてまして。私の名前はブレンデン・ハセガワ・キーンです。夏休みで7月中、会津若松にいます。私は中級レベルで日本語を話したり書いたりすることができます。今はアメリカのバージニア工科大学に通い、ビジネス情報技術を勉強しています。会津若松市国際交流協会でボランティアができたらと思いメールをしました。どんなことでも大歓迎です。どうぞよろしくお願いします」。

ブレンデンさんには早速、国際交流員の仕事を手伝っていただきました。人懐っこい笑顔で何でも楽しそうにお手伝いしてくれたブレンデンさん。その仕事ぶりを通して、協会の日頃の活動をご紹介します。



7月13日(水)。インターンシップで訪れたザベリオ才学園中学校の生徒たちと、福島県に住む外国人住民数の市町村別マップを作成。



左の写真は2面でご紹介したブレンデンさんです。写真の右のお父さんらしい方に見覚えはありませんか?実は、ブレンデンさんからのメールには、「…私の父は以前、貴協会の国際交流員として働いており…」と記されていました。ブレンデンさんの父上は、協会の開設当初(1996年7月)から1997年1月まで、国際交流員として活躍していたバリー・キーンさんだったのです!協会のオープン前は市の企画調整課国際交流係に勤めていたバリーさん。誰にでも丁寧に接し、穏やかな物腰でファンも多かったそうです。現在はアメリカのバージニア州に住んでいます。バリーさんが職を辞してから四半世紀。立派に成長した3番目の息子さんが協会を訪ねてくれました。

Brenden Hasegawa Keane

ブレンデン 長谷川 キーンさん

「お晩です」「バーイです」同じが大事?違うが大事?

■今回はどうして協会を訪問しようと思ったのですか?

父が「会津の国際交流協会には良い人がいっぱいいて、ウェルカムな雰囲気だった」といつも言っていたので、行ってみたいと思っていました。父の若い頃の写真を見せてもらったり、父の面白いエピソードを聞きました。

■お父さんについての面白かった話とはなんでしょう?

父が会津で夜道を歩いていたら「お晩です」と挨拶され、「バーイです」と返した話です(笑)。

(バリーさんは、「おばん」という名前の人が自己紹介したのだと思い、「バーイです」と返したというエピソード。とっさのコミュニケーションで、あなたと私の「同じ」を意識するか「違い」を意識するかわかる!?)

また、父が人気者だったという話も納得しました。父は人と話すのが好きで社交的です。どこに行に行ってもすぐに人と仲良くなるので、昔は一緒に出かけるのが恥ずかしく、父が誰かと話し出すと、私は逃げていました。でも今はそれも自慢できます。私も人と話すのが好きなので、その点は父に似たのかもしれません。

■ご家族で会津にはよく来るのでしょうか?

母の実家が会津なので、母と2人の兄たちと夏休みをよく会津で過ごしていました。高2の冬に初めて会津のお正月を経験し、雪が多くて驚きました。大掃除をして年越しそばを食べました。会津のそばが大好きです!こづゆはちょっと苦手ですが(笑)。

■アメリカと日本、どちらの文化も身近なブレンデンさん。両者を比較して発見はありましたか?

日本の学校には通ったことはないけれど、アメリカに比べてルールが厳しく窮屈そうに見えます。他の人の意見を気に

することも多そうです。制服も、私には不思議です。制服があるとファッショನを楽しむことができないので、アメリカの高校生に制服を着せようとしたら怒るでしょう。また、私はアクセサリーが大好きだけれど、日本ではジャラジャラつける方がよさそうです。日本では職場もきつそうです。日本で働いている兄がいつも言っています。休みが少なく残業が多くて決まりがきびしいと。だから、日本で働きたい気持ちもありますが、その点はちょっと…。

■日本の窮屈さの原因は何だと思いますか?

日本の文化はコレクティブ(集団)を大事に、アメリカではインディビジュアル(個性・個人)を大事にするからでしょう。スタンドアウト(抜きんでること)を嫌うのが日本の特徴かもしれません。リスクを嫌うからでしょうか。アメリカの大学入試では、成績ばかりではなくボランティア活動や課外活動も評価されます。そして、「なぜ、あなたはスペシャルなの?」、「あなたには他の人にはないどんな特徴・能力・経験があるの?」と問われます。就職活動も同じです。「あなたは他の人と違う何を職場にもたらすの?」と。多様性が求められているのです。日本ではあまり多様性が認められていないように思います。

■多様性を尊重する社会を作るにはどうしたら?

もっと外国人が日本に来たらいいと思います。そうしたら日本も変わるんじゃないかな?旅行でも仕事でも。会津にもっと外国人が働く場所があったらいいのに。そうすればもっと若い人が会津に来ると思います。私が住んでいる北バージニアには、多様な文化的背景を持つ人々がいます。友人にも韓国・中国・インド・メキシコなど、さまざまなルーツを持つ人がいて、オープンマインドな雰囲気です。ここ(協会)も、ウェルカムな環境でいいですね。

★8月中旬、アメリカに戻ったブレンデンさんと、お父さんのバリーさんからメールが届きました。

「みなさんへ 私は無事にアメリカに戻りました。会津にいる間、とてもお世話になりました。みなさんと一緒にたくさんお話を聞いてとても楽しかったです。いただいた写真を父はとても喜んで見ていました。協会で私の写真をお持ちの方がいらっしゃいましたら送っていただけないでしょうか?父に見せたいんです。この夏は忘れられない経験でした!次回会津に行ったらまた必ず行きます!」
ブレンデン・長谷川キーンより

「お久しぶりです。息子が大変お世話になりました。私が載っているFINEを下さり、どうもありがとうございます。とても懐かしかったです。今度会津に行く時は絶対に会いたいです。」
バリー(ジャンジャンバリバリ)より